

## 平成 27 年度事業報告書

公益社団法人第 4 期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

2016 年 6 月 25 日総会提出

公益社団法人日本地理学会が定款に定める事業の概要は以下の通りである。

- ① 研究発表会、学術講演会等の開催による地理学研究の推進事業（定款 4 条 1 号）
- ② 学会誌及びその他の刊行物の発行による地理学研究の普及事業（定款 4 条 2 号）
- ③ 関連学会等との連携及び協力並びに社会連携・社会教育の推進事業（定款 4 条 3 号）
- ④ 研究の奨励及び研究業績の表彰による学術の発展と科学技術の振興事業（定款 4 条 4 号）
- ⑤ 資格認定、地理教育の支援等による地理学的知識・技術の普及及び社会貢献事業（定款 4 条 5 号）
- ⑥ 地理学に関連する国際的な研究協力の推進事業（定款 4 条 6 号）
- ⑦ その他目的を達成するために必要な事業（定款 4 条 7 号）

### I 事業の状況

- ① 研究発表会、学術講演会等の開催による地理学研究の推進事業（定款 4 条 1 号）

#### 1) 研究発表会等

集 会 名	開催年月日	参 加 者
(1)秋季学術大会(愛媛大学)	2015 年 9 月 18 日～9 月 20 日	456 名
一般（口頭）発表（122）、ポスター発表（55）、シンポジウム(3 件・21)	9 月 18 日～9 月 19 日	
第 28 回地理教育公開講座	9 月 19 日	
研究グループ集会(14 件)	9 月 19 日	
懇親会(生協食堂)	9 月 18 日	221 名
巡検 2 件	9 月 20 日	
(2)春季学術大会(早稲田大学)	2016 年 3 月 20 日～3 月 23 日	928 名
一般（口頭）発表（194）、ポスター発表（97）、シンポジウム(8 件・46)	3 月 21 日～3 月 22 日	
第 29 回地理教育公開講座	3 月 20 日	
研究グループ集会(24 件)	3 月 22 日	
懇親会(リーガロイヤルホテル東京)	3 月 21 日	282 名
巡検 3 件	3 月 23 日	

#### 2) 総会等

- |                                |          |          |          |
|--------------------------------|----------|----------|----------|
| (1) 定時総会（第 1 回）2015 年 6 月 27 日 | 出席者 12 名 | 委任状 86 名 | 合計 98 名  |
| （臨時）2016 年 3 月 20 日            | 出席者 56 名 | 委任状 54 名 | 合計 110 名 |
| (2) 代議員会（第 1 回）2015 年 9 月 18 日 | 出席者 33 名 | 委任状 59 名 | 合計 92 名  |
| （第 2 回）2016 年 3 月 20 日         | 出席者 56 名 | 委任状 54 名 | 合計 110 名 |
| (3) 理事会 4 回・常任理事会 12 回         |          |          |          |

- ② 学会誌及びその他の刊行物の発行による地理学研究の普及事業（定款 4 条 2 号）

#### 1) 学会誌の刊行

- (1) 「地理学評論（Geographical Review of Japan Series A）」を下記のとおり発行した。

発行年月日	巻 号	発行部数
平成 27 年 5 月 1 日	88 3	3,500 部

平成27年	7月1日	88	4	3,500部
平成27年	9月1日	88	5	3,500部
平成27年	11月1日	88	6	3,500部
平成28年	1月1日	89	1	3,500部
平成28年	3月1日	89	2	3,500部

計6冊(88巻3号~89巻2号) 528ページ

論説11編、総説1編、短報8編、書評29編、紙碑3編、学会記事等を掲載した。

(2) オンライン学会誌「Geographical Review of Japan Series B」(J-STAGE 公開)を下記のとおり発行した。

発行年月日	巻	号
平成27年 7月4日	87	2
平成28年 2月17日	88	1

計2冊(87巻2号・88巻1号電子ジャーナル) 116ページ

87巻2号には Doreen Massey 教授の特別講演録、およびその解説記事、「Environment Evolution and Human Activity in the Late Quaternary: Geographical Pattern」特集号の記事(前書き1編、論説4編、短報2編)、および短報1編を掲載した。88巻1号には、論説2編、短報1編を掲載した。

(3) オンライン学会誌「E-journal GEO」を下記の通り発行した。

発行年月日	巻	号
平成27年 10月8日	10	1
平成28年 3月29日	10	2

計2冊(10巻1号~2号・電子ジャーナル) 176ページ

調査報告3編、解説記事4編、地理教育総説記事2編、シンポジウム記事12編、若手研究者国際会議派遣事業報告書5編を掲載した。

2) その他の刊行物の刊行

「日本地理学会発表要旨集」を下記のとおり発行した。

発行年月日	号	発行部数
平成27年 9月10日	88	750部
平成28年 3月10日	89	1,200部

計2冊(88号~89号) 552ページ

③ 関連学会等との連携及び協力並びに社会連携・社会教育の推進事業(定款4条3号)

- 1) 地理関連学会連合に加盟し、代表を送り、事務局を務めた。
- 2) 地理学連携機構に加盟し、代表委員を送った。
- 3) 日本地球惑星科学連合に加盟し、代表を学協会長会議および学協会連絡委員会に送るとともに、関連する委員会に必要に応じて委員を送った。
- 4) 人文・経済地理及び地域教育関連学会連携協議会に加盟し、代表委員を送った。
- 5) 自然史学会連合に加盟し、代表を送った。
- 6) 日本ジオパーク委員会活動に協力し、委員を送った。
- 7) 防災学術連携体に参加し、代表を送った。
- 8) 以下の23件について、他学会との交流を行った。
  - (1) 第3回中部ライフガードTEC2015——防災・減災・危機管理展(後援)  
2015年5月21日(木)~5月22日(金)にポートメッセなごや2号館において開催された。
  - (2) 2015年日本地球惑星科学連合大会  
2015年5月24日(日)~28日(木)に幕張メッセにおいて開催された。  
緊急セッション「2015年4月25日ネパール地震M7.8」(共催)  
セッション「津波堆積物」(共催)  
セッション「人間環境と災害リスク」(共催)  
セッション「ジオパーク」(共催)
  - (3) 第23回地図地理検定(後援)  
2015年6月21日(日)に開催された。
  - (4) 富士学会2015年春季学術大会(後援)

- 2015年6月27日(土)～28日(日)に千葉県立中央博物館において開催された。
- (5) 第2回「震災対策技術展」大阪(後援)  
2015年6月4日(木)～5日(金)にコングレコンベンションセンターにおいて開催された。
- (6) 日本シミュレーション&ゲーミング学会主催国際会議「46th ISAGA conference / Japan Association of Simulation & Gaming」(後援)  
2015年7月17日(金)～21日(火)に立命館大学朱雀キャンパスにおいて開催された。
- (7) 国際第四紀学連合第19回大会(共催)  
2015年7月26日(日)～8月2日(日)に名古屋国際会議場において開催された。
- (8) 日本学術会議公開シンポジウム「人口減少下における地方の創生策はいかにあるべきか——東京一極集中是正の可能性」(後援)  
2015年8月30日(日)に日本学術会議講堂において開催された。
- (9) 全国中学校地理教育研究会第56回全国研究大会(後援)  
2015年8月1日(土)～2日(日)に日本地図センターにおいて開催された。
- (10) 第54回地図ならびに地理作品展(後援)  
2015年9月5日(土)～19日(土)に広島市こども文化科学館において開催された。
- (11) 第10回中日韓地理学会議(共催)  
2015年10月9日(金)～12日(月)に中国・上海において開催された。
- (12) 第4回アジア太平洋ジオパークネットワーク山陰海岸シンポジウム(後援)  
2015年9月15日(火)～20日(日)に京都府京丹後市・兵庫県豊岡市・香美町・新温泉町・鳥取県鳥取市・岩美町において開催された。
- (13) 2015年度「初等中等教育におけるGISを活用した授業に係る優良事例表彰」(後援)  
2015年10月10日(土)～11日(日)に慶應大学三田キャンパスにおいて初等中等教育現場において、GISを実践的に活用した授業に取り組んでいる教員に対し、表彰が行われた。
- (14) GIS day in 東京 2015(後援)  
2015年10月17日(土)に首都大学東京・南大沢キャンパスにおいて開催された。
- (15) 鳥取県「第17回児童生徒地域地図発表作品展」(後援)  
2015年10月21日(水)～12月19日(土)に倉吉未来中心、鳥取市歴史博物館(やまびこ館)、とりぎん文化会館において巡回展示が開催された。
- (16) 地図展 2015 首都東京 1945(後援)  
2015年10月23日(金)～11月30日(月)に地下鉄半蔵門線口コンコース三越駅付近通路において開催された。
- (17) 旭川市「第25回私たちの身のまわりの環境地図作品展」(後援)  
2015年10月24日(土)・25日(日)に旭川市科学館において開催された。
- (18) 岐阜県「第21回児童生徒地図作品展」(後援)  
2015年10月31日(土)～11月26日(木)に岐阜県図書館において開催された。
- (19) 第24回地図地理検定(後援)  
2015年11月15日(日)に開催された。
- (20) GIS day in 中国 2015(後援)  
2015年12月3日(木)に広島大学において開催された。
- (21) 多摩市「第19回身のまわりの環境地図作品展」(後援)  
2015年12月11日(金)～12月13日(日)にパルテノン多摩において開催された。
- (22) 第19回全国児童生徒地図優秀作品展(後援)  
2016年1月7日(木)～2月21日(日)に地図と測量の科学館、国土交通省1階展示コーナー、NHKふれあいホールギャラリーにおいて開催された。
- (23) 第20回「震災対策技術展」横浜(後援)  
2016年2月4日(木)～5日(金)に横浜国際平和会議場において開催された。
- ④ 研究の奨励及び研究業績の表彰による学術の発展と科学技術の振興事業(定款4条4号)
- 1) 平成27年度日本地理学会賞受賞者を表彰した。
- 優秀論文部門(1名): 中澤高志  
若手奨励部門(1名): 羽佐田紘大  
論文発信部門(1名): 荒木一視  
優秀著作部門(1名): 遠藤邦彦  
著作発信部門(1名): 金坂清則

地理教育部門 (1名) : 伊藤智章

学術貢献部門 (1名) : 氷見山幸夫

社会貢献部門 (1グループ ; 3名、1名) : 中田 高・渡辺満久・鈴木康弘、平井信行

2) 以下の2件について、出版助成を行った。

藤本 潔・宮城豊彦・西城 潔・竹内裕希子編 『微地形学』古今書院

山下清海編 『世界と日本の移民エスニック集団とホスト社会』明石書店

3) 小林浩二研究助成として、若手研究者に対するヨーロッパ研究助成を行った。

崎田誠志郎 : 「ギリシャにおける海洋保護区の維持管理構造と小規模漁業への影響に関する地理学的研究」

小川滋之 : 「イギリス、ロンドン近郊にみられるハリエンシダ群落の立地特性」

4) 斎藤 功研究助成として、若手研究者に対するアメリカ研究助成を行った。

高橋昂輝 : 「トロントの高齢ポルトガル系移民による二地域居住と環大西洋生活圏の形成」

羽田 司 : 「ブラジル・サンフランシスコ川中流域における灌漑農業の旱魃への耐性と技術革新」

5) 若手研究者国際会議派遣助成として、若手研究者に対する研究助成を行った。

市川康夫、上村博昭、金 延景、小池拓矢、坂口 豪

⑤ 資格認定、地理教育の支援等による地理学的知識・技術の普及及び社会貢献事業 (定款4条5号)

1) GIS 学術士資格認定制度

2015年度は3回の委員会を開催した。2015年2月24日現在のGIS学術士実績証明団体は31、GIS専門学術士実績証明団体は15である。GIS学術士20名、GIS専門学術士0名、GIS学術士(見込み)17名の認定を行った。次の地域調査士と併せて、両資格に関する商標登録を申請した。

2) 地域調査士資格制度

2015年度は4回の講習会及び委員会を開催した。講習会の受講者は、地域調査士講習会256名、専門地域調査士講習会12名であった。また地域調査士29名、専門地域調査士13名の認定を行った。2016年3月末現在、学部科目については20大学・22学科(コース)、大学院科目については5大学院の開設科目が認定されている。さらに、2014年度から地域調査士認定に「申請前部分審査」制度を導入し、年度内の認定の適合審査で41名が認定された。地域調査士通信を発行した(第3号、2016年3月)。また、2016年3月、国土地理院に対して、地域調査士資格に関する「請負測量業務の競争入札のための測量技術者の認定資格登録」の申請を行った。

3) 「G空間EXPO2015」(2015年11月28日(土))に参加し、「遊びから始まる地理のフロンティア」の企画を実施した。シンポジウムは約130名の参加者があった。

4) 国際地理オリンピック大会(ロシア)を支援した。40か国159名の選手が参加し、日本選手は銀メダル3名、銅メダル1名と健闘した。参加40か国のうち第5位という好成績をおさめた。

5) 一般市民を対象とする地理教育公開講座「南アジア&アフリカ世界地誌Q&A」(秋季学術大会;参加者46人)、「世界地誌学習の方向性—イスラームから考える」(春季学術大会;参加者145人)を実施した。

6) 秋季学術大会において、一般市民を対象とする公開講座「現代中国の都市地理学」(参加者約70人)、「地方創生に向けたまちづくりに対する大学の役割」(参加者約40人)を実施した。また春季学術大会において、「いまあらためて農山村の価値を考える」(参加者約80人)、「地理教育での魅力的なGISの活用—AR(拡張現実)技術の導入—」(参加者約100人)、「近年の災害が提起したハザードマップの課題—工学と地理学の視点から—」(参加者約200人)、「ジオパークで考える科学と社会との関係」(参加者50人)、「東日本大震災での避難行動と避難生活—岩手県山田町の津波被災地での地理学的「震災記録」—」(参加者約80人)を実施した。

7) 秋季学術大会および春季学術大会において、高校生によるポスターセッションを実施した。秋季24件、春季45件。優れたポスター発表に対して賞を授与した。

⑥ 地理学に関連する国際的な研究協力の推進事業 (定款4条6号)

1) 日本地球惑星科学連合2015年大会

緊急セッションとして「2015年4月25日ネパール地震M7.8」を「津波堆積物」、「人間環境と災害リスク」、「ジオパー

ク」を一般セッションの提案母体となって関連学会と共催して提案した。

2) 第10回中日韓地理学会議（共催）

2015年10月9日（金）～12日（月）に中国・上海市において開催された。

⑦ その他目的を達成するために必要な事業（定款4条7号）

- 1) 東日本大震災ほかの災害に対する調査研究および社会貢献事業
- 2) ジオパークに関する調査研究および社会貢献事業

II. 処務の概要

① 役員等に関する事項

平成27年度末現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任(重任)年月日	担当職務	報酬	現職	備考
理事長	非常勤	菊地 俊夫	平成26年6月21日		なし	首都大学東京教授	
常務理事	非常勤	呉羽 正昭	平成26年6月21日	総務専門委員長	なし	筑波大学教授	
常務理事	非常勤	江崎 雄治	平成26年6月21日	財務専門委員長	なし	専修大学教授	
理事	非常勤	堤 純	平成26年6月21日	総務専門副委員長	なし	筑波大学准教授	
理事	非常勤	近藤 章夫	平成26年6月21日	財務専門副委員長	なし	法政大学教授	
理事	非常勤	川口 太郎	平成26年6月21日	集会専門委員長	なし	明治大学教授	
理事	非常勤	春山 成子	平成26年6月21日	交流専門委員長	なし	三重大学教授	
理事	非常勤	須貝 俊彦	平成26年6月21日	企画専門委員長	なし	東京大学教授	
理事	非常勤	小口 高	平成26年6月21日	広報専門委員長	なし	東京大学教授	
理事	非常勤	松井 圭介	平成26年6月21日	E-journal GEO 編集専門委員長	なし	筑波大学教授	
理事	非常勤	加賀美雅弘	平成26年6月21日	地理学評論編集専門委員長	なし	東京学芸大学教授	
理事	非常勤	渡辺 満久	平成26年6月21日	地理学評論編集専門副委員長	なし	東洋大学教授	
理事	非常勤	若林 芳樹	平成26年6月21日	Geographical Review of Japan Series B 編集専門委員長	なし	首都大学東京教授	
理事	非常勤	井田 仁康	平成26年6月21日	地理教育専門委員長	なし	筑波大学教授	
理事	非常勤	長谷川 均	平成26年6月21日	資格専門委員長	なし	国土館大学教授	
監事	非常勤	山下 清海	平成26年6月21日		なし	筑波大学教授	
監事	非常勤	岡橋 秀典	平成26年6月21日		なし	広島大学教授	

② 職員に関する事項

平成27年度末現在

勤務形態	当期末 (平成28年3月末)	前期末比増減
常勤	1名	0名
非常勤	5名	1名

③ 会議等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 27 年 6 月 6 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会員の入退会について</li> <li>2. 2014 年度の事業報告について</li> <li>3. 2014 年度の収支決算報告について</li> <li>4. 監査報告</li> <li>5. 2015 年度定時総会の開催について</li> <li>6. 学会倫理規程について</li> <li>7. 公益社団法人日本地理学会役員予定者予備選挙規程の改訂について</li> <li>8. 公益社団法人日本地理学会個人情報保護に関する基本方針の改訂について</li> </ol>	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認
平成 27 年 9 月 26 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会員の入退会について</li> </ol>	承認
平成 27 年 12 月 12 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会員の入退会について</li> <li>2. 2015 年度臨時総会の日程について</li> <li>3. 細則の改訂</li> </ol>	承認 承認 承認
平成 28 年 3 月 6 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会員の入退会について</li> <li>2. 財務報告について</li> <li>3. 平成 28 年度事業計画案について</li> <li>4. 平成 28 年度収支予算案について</li> <li>5. 名誉会員の推薦について</li> <li>6. 理事の推薦</li> <li>7. 定時総会の開催について</li> <li>8. 地域調査士認定規程細則の改正について</li> </ol>	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認

(2) 総会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 27 年 6 月 27 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 2014 年度事業報告の承認に関する件</li> <li>2. 2014 年度収支決算の承認に関する件</li> <li>3. 倫理規程の承認に関する件</li> </ol>	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認
平成 28 年 3 月 20 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 名誉会員の推薦に関する件</li> </ol>	全会一致で承認・決定